

月曜昼の部 2017年4月24日

参加者22人(内ろう者4人)

今日から、学習会にプロジェクターを投入。



視覚に訴えるのでわかりやすい。これからも、いろいろと、新しいこと、効果がありそうなことには挑戦していきます。

本日のテーマ「アナウンサーになってみよう！！」

ジュニアえひめ新聞 の一面記事を、アナウンサーになった気持ちで読んでみましょう。



その横で、聞き取り表現してみましょう。



ポイント



声出し…下腹に力を込めお腹から声を出す。遠くに言葉を届けるつもりで。一般的に音楽の「ら」の音が聞きやすいといわれている。喉だけで声を出さない。大きければよいというものではない
聞き取り表現…日本語対応ではなく日本手話で表現。出来るだけ簡潔に。意識、言いかえ、落としても良いところ、補足すべきところに気を配る。

ジュニアえひめ新聞一面記事

 <p>1 グループ</p> <p>ゆめ も しん いっば 「夢を持ち、信じて一歩」</p> <p>にほんじん はつ じよせいうちゅうひこうし とうきょうりか だい 日本人初の女性宇宙飛行士で、東京理科大</p> <p>ふくがくちょう むかいちあき まつやまし はじ おとす 副学長の向井千秋さんが松山市を初めて訪れ、</p> <p>こうえんかい ひら いし うちゅうひこうし 講演会を開きました。医師、そして宇宙飛行士とい</p> <p>ふた ゆめ いま かつやく むかい う二つの夢をかなえ、今も活躍する向井さん。</p> <p>もくひょう も えがお ちょうせん つづ たいせつ 目標を持ち、笑顔で挑戦し続けることの大切さ</p> <p>かた を語ってくれました。</p>	 <p>2 グループ</p> <p>むかい ぐんまけんしゅつしん あし ふじゆう おとうと 向井さんは群馬県出身。足の不自由な弟がお</p> <p>ひと たす いしゃ べんきょう はげ り、「人を助けられる医者になりたい。」と勉強に励</p> <p>とうきょう だいがく そつぎょう ねんがん いしゃ んだそうです。東京の大学を卒業し念願の医者</p> <p>さい す あら ゆめ み になりましたが、30歳を過ぎたころ新たな夢を見つ</p> <p>うちゅうひこうし にほんじんうちゅう けます。それが宇宙飛行士でした。「日本人宇宙</p> <p>ひこうし ぼしゅう しんぶんきじ め 飛行士を募集する新聞記事を目にした。ついにそん</p> <p>じだい き かんげき い な時代が来たのかと感激した。」と言います。</p>
--	---

 <p>3 グループ</p> <p>なんかん しけん とつぱ いがくてき じっけん おこな 難関の試験を突破して、医学的な実験を行う</p> <p>うちゅうひこうし ねん ねん にどうちゅう 宇宙飛行士に。そして、1994年、98年と2度宇宙に</p> <p>と た はじ うちゅう み ちきゅう あお 飛び立ちました。「初めて宇宙から見る地球は青い</p> <p>どれす しろ れーす きふじん うつく ドレスに白いレースをまとった貴婦人のように美しく</p> <p>すてき わくせい す せかい った。」そんな素敵な惑星に住んでいること、世界の</p> <p>ひとびと ちきゅう ふるさと きょうゆう 人々と地球を古里として共有できていることが</p> <p>ほこ おも 誇りに思えたそうです。</p>	 <p>4 グループ</p> <p>うちゅうりょこう じだい き ちから 「宇宙旅行の時代がすぐそこまで来ている」と力</p> <p>こ むかい ゆめ もくひょう も じぶん しん を込めた向井さん。「夢や目標を持ち、自分を信じる</p> <p>たいせつ ちい いっば ふだ あさ ことが大切。小さな一歩でいいから踏み出して、朝</p> <p>く たの じんせい す が来るのが楽しみなるような人生を過ごしてほしい。</p> <p>え じゅうじつかん どりよく やく た そこで得られた充実感や努力は、いつか役に立つ。」</p> <p>よ と呼びかけました。</p>
---	---

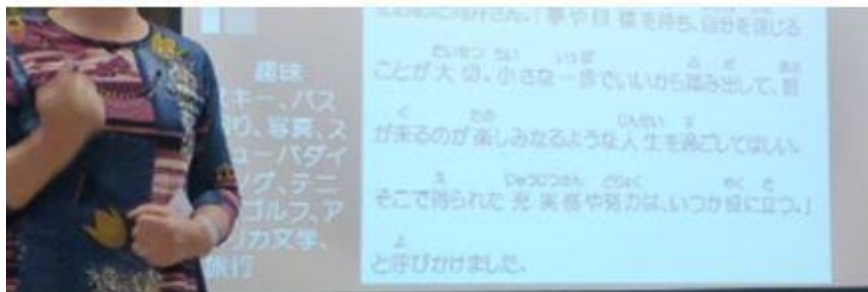
手順

4グループに分かれて、それぞれの記事を「読み手」「表し手」になったつもりで練習。

ろう者は、それぞれのグループを回り、適切な変換ができているかチェック・指導。



時間が来たら、1グループから2名前へ出て発表。



ろう者に評価してもらう。
最後に、どのグループの発表がわかりやすかったか、発表してもらう。